

水蒸気を用いた最新の前立腺肥大症治療 経尿道水蒸気(WAVE)治療について

北区初導入!!!

WAVE治療とは…

WATER VAPOR ENERGY THERAPY(WAVE)治療は水蒸気を前立腺に注入し縮小させ、前立腺肥大症を治療するものです。

BOSTON SCIENTIFIC社のREZŪM(レジューム)システムを用い103℃の水蒸気を約9秒間噴霧し、前立腺内の組織を約70℃まで上昇させ組織壊死起こし治療を行います。治療時間は約10分です。

従来の前立腺肥大症に対する切除術や核出術などの比較的肉体的な侵襲がある治療に比べ、侵襲が極めて少ない画期的な治療と言えます。

当治療は2022年9月に保険承認された治療で高額医療制度の対象です。

当院では2024年8月より導入する事が決定し、北区で施行できる唯一の施設となります。



※浮腫による尿管を避ける為に症例により術後、一定期間は尿道カテーテルの留置を検討する必要があります。

当院での治療の流れ…

当院では2～3泊で施行しています。麻酔は腰椎麻酔もしくは全身麻酔を選択しています。

術後は前立腺の一時的なむくみの為、原則的にバルーンカテーテルを一時的に留置し(1～4週程度)、次回の外来で抜去します。

前立腺は1～3か月程度の時間をかけてゆっくり萎縮していきますので、効果が最大に表れるまでは少々時間がかかります。

合併症…

主な合併症としては、①血尿②尿路感染症などがあります。

また、術後バルーンを抜去した後に尿の流出が悪い場合には再度留置し、後日の抜去を検討します。

当治療の対象患者…

従来の治療を基礎疾患の為に受けられない方、高齢の前立腺肥大の方、寝たきりでバルーンが抜去できない方など

